諫早市立小長井小学校　学校だより 31 号　　令和 8 年 11 月 17 日
文責　校長　橋口　亨

あおなみ-Blue Wave-

学校ホームページはこちらから→

ゆでガエル理論

「ゆでガエル理論」というものをご存知でしょうか。

熱湯にカエルを入れると驚いてすぐ逃げ出すが、水に入れておいて少しずつ加熱していくと、水温の変化に気づかずそのまま茹でられてしまうという話です。

これは、緩やかな変化やマンネリ化した状態に慣れてしまうと、危機感を持ちにくくなり、気づいた時には手遅れになっていることを表しているということです。この状況に陥る原因としては、現状のままでいたいという「現状維持バイアス」や課題を先送りしたり、放置したりすることがあげられるそうです。

小長井小学校の子どもたちは、今はほぼ小長井という枠の中で育ってきています。しかし、成長するにつれて小長井の枠を超えたところで様々な人や物事に直面していくことが増えていきます。その時、小長井の中では通用していたことが、通用しなくなることも出てきます。

私は子どもたちが時を経て成長した時、どこの場所でも、しっかりと通用する力を蓄える必要があると思っています。

その力のベースとなるのは毎日の学習であったり、生活習慣であったりすると思います。

小長井学園校舎建築が 12 月 7 日（月）から始まります。また、11 月 26 日（木）から学校への自家用車乗り入れがこれまで通りにはできなくなります。